

1. 件名：「多核種除去設備等処理水（ALPS 処理水）の海洋放出に係る放射線影響評価報告書（設計段階）」に係る面談
2. 日時：令和4年3月1日（火）18時00分～18時15分
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁  
長官官房  
金子緊急事態対策監  
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
竹内室長、澁谷企画調査官、岩永企画調査官、大辻室長補佐、久川係員  
高松専門職、石井係長、塩唐松係員（テレビ会議システムによる出席）  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
プロジェクトマネジメント室 担当5名（うちテレビ会議システムによる出席2名）  
福島第一原子力発電所 担当1名
5. 要旨
  - 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社より、「多核種除去設備等処理水（ALPS 処理水）の海洋放出に係る放射線影響評価報告書（設計段階）」について、国際原子力機関（IAEA）による東京電力福島第一原子力発電所の ALPS 処理水の安全性に関するレビューを踏まえた今後の対応方針等について説明を受けた。
6. 資料：なし